



区議控室に返信が束になって毎日郵送されます

アンケートの返信が約2500通 新型コロナウイルス、羽田新ルートへの 怒りや不安の声が多く寄せられています

毎日続々と返信！

5月中旬より開始した区民アンケートについて、毎日多くの返信が共産党区議控室に届き、多い時には300通を超える日もあるなど、かつてない反響が寄せられています。

約3週間の間に現在のところ2500通を超える返信が寄せられ、回答の集計を同時並行で進めているところですよ。

多くのご回答ありがとうございました。

今回のアンケートはコロナ感染が広がり、区民の不安をはじめ、多様な事業者の経営困難、

学生や非正規雇用の収入減など深刻な困難が広がる中、共産党は苦しい区民の生活実態を浮き彫りに、品川区政に届けようと区内全域で行ったものです。

各家庭の郵便ポストにアンケート用紙と専用の返信用封筒を配布し、ご記入の上、返信を頂いております。

羽田新ルート

今回は同時に3月末より本格運用が強行された羽田新ルートについても住民の声を集めています。騒音や威圧感などの声が多く寄せられています。

新型コロナウイルスで困っていること、心配していること等

●自分が感染するかも心配ですが、自分が自覚がなく陽性になったら、お会いした方々に感染させてしまうのではないかが、一番心配です。また、持病の定期検診を受けず処方を出してもらい、薬をもらっているが、病状が進行しているのではと不安です。政府から送られてきたマスクは小さく鼻と口がやっとおさえられるだけの品で安心して使えない。

●介護事業をしているが、利用者控えがあり収入源に。家賃負担が大きくなっている。マスク、消毒用アルコールの不足と高騰。職員の感染が心配。医療福祉とは利用者のことを考えると休業するわけにはいかないと共に、職員の給与は（固定費も）何としても支払いをしなければならないが、近々に補償は望めない。

●今後、いつまで続くのか。その後の生活に関して、どうなるかと思うと不安感が増していく。

●持病があるので、感染が不安である。

●以前の日本に戻れるのか不安。変えるべきところが、変えてほしいが。

●給付金を申し込んだが、いつ支給されるのか。見通しが知りたい

●3月、4月はマスクが全くなかった。

●コロナの感染が広がっているので、病院に行くのが不安です。持病があるため、定期的に病院に通院していましたが、院内感染が心配です。医師も感染予防の備品や医療用品が不足していると言っていました。区には医療に必要な物資をきちんと確保すべき。世界をみても、日本はあきらかに遅れている。安倍のマスクにお金を使うなら、必要なものにあてるべき。

羽田新ルートが始まりましたが、あなたは どう思いますか

●オリンピックが延期、コロナ渦中で飛行機の需要が減っているのに、新飛行ルートは必要ないと思います。国民の反対を押し切ってまでやる意味がわかりません。

●騒音が煩わしい。羽田空港の場合、特にそうだと思うが、海から侵入し、海に抜けるのが最も価値ある使い方だと思う。新ルートは緊急時のみに限るべき。

●低空で飛ぶ飛行機に圧迫感を感じる。

●私共の生活地域の上空を低空で飛行するのは危険が伴いますし、安心できるものではありません。事故があつてからでは間に合いません。事前に万全を期するように配慮してください。民家の上空を飛行するルートは絶対に避けて頂きたいと思えます。

●時差通勤で、帰宅が早くなり自宅に戻ると低空飛行の時間になり、とてもうるさい。寒かったときはあまり気にならなかったが、今は窓を開けているので、テレビの音も聞こえない位にうるさい。部屋の中から、どこの航空会社かわかる位に機体が大きくはっきり見える。今は、飛行機が少ないが、普通に戻ったらどうなるのか。とても不安に思う。

品川区民に1人3万円の給付金（中学生以下は5万円）実施発表

『速報』既に、テレビでも報道されましたが、全ての区民に1人3万円の独自給付金の支給が発表されました。区は当初、区民への直接支援を拒んでいましたが、コロナ危機が深刻化する中、区による支援実施を求める声が広がり、今回の実現につながりました。詳細は、次号にて紹介します。

なかつか亮